

# 大阪府私学教育情報化研究会

平成16年度総会

「情報・コミュニケーションの工夫で  
意欲を湧かせる授業作り」

2004年5月22日(土) 13:00~

大阪府私学教育文化会館

## 総会次第

司会 津田郁夫（大阪薫英女学院高等学校）

会長挨拶（奥田 三郎：大阪国際大和田中・高等学校長）

議長選出（ ）

総会議事：平成15年度活動報告（高田 健三：大阪国際大和田中・高等学校）

平成15年度会計報告

規約改正

役員改選

平成16年度事業案（ ）

平成16年度予算案

講演 教科「情報」の授業実践と情報活用能力（13:30～14:30）

関本 正則先生（大阪府立生野高等学校）

<http://www.geocities.jp/okugake/>

情報アンケート速報（15:00～15:30）

第2回 大阪府私学中高校の情報教育等のアンケート中間報告

市川隆司先生（大阪信愛女学院短期大学）

授業に活かせるなんでも談話室（15:30～16:45）

### A 「教科情報の談話室」

室長： 今井先生（明浄学院高校）・長尾先生（大阪信愛女学院短大）

2003年よりスタートした「情報」、設置されたねらいを具体的にどう授業に織り込むのか、お互いの実践について情報を交換しながら課題を浮き彫りにしてみたいですね。

### B 「プレゼンの談話室」

室長： 石部先生（大阪信愛女学院高校）・米田先生（羽衣学園高校）

学校では、プレゼンのためのプレゼン指導になりがちです。生徒に表現力をつけさせ、

本当に生き生きとした発表にまで導くには何が大切なのかを情報の共有の中から見つけていきましょう。

### C 「国際交流・総合的な学習の談話室」

室長： 辻先生（帝塚山学院泉ヶ丘高校）・林先生（プール学院高校）

国際交流や総合の時間は、生徒の情報活用の実践力をつける良い機会です。英語や国語、社会の先生にとって情報機器を活用した授業に取り組めるチャンスだと言えるでしょう。

教科の枠を超えてお互いの知恵を出し合しましょう！

### D 「校内情報化の談話室」

室長： 高橋先生（東海大学附属仰星高校）・市川先生（大阪信愛女学院短大）

学校の情報化を管理職から任されて悩んでいる先生はおられませんか？グループウェアを入れて、教員間の

連絡を密にしたり会議の回数を減らそうと考えている先生はおられませんか！教員の日常生活を情報化する

ことで、学校に活力が蘇るかもしれません！その対策を一緒に考えてみませんか？

談話室のまとめ（16:45～17:00）

閉会の辞 川崎初治（飛翔館高等学校）

## 会長あいさつ

大阪府私学教育情報化研究会

会長 奥田 三郎

「情報・コミュニケーションで意欲を湧かせる授業作り」をテーマに平成16年度定期総会が開かれます。開催にあたり、大阪府私立中学校高等学校連合会・私学振興教育研究所をはじめ「教育情報化研究会」の役員や各校の先生方、応援して頂いている関係者の方々のご支援とご協力に心から感謝いたします。

本研究会も会員のご努力により来年度、発足以来20年目を迎え、節目の時に来ております。昨年より新たに教科「情報」や「総合的な学習」、「ICTプロジェクト(プレゼンテーション)」なども取り入れ、情報を活用される多くの先生方が実践で役立てていただける研究会として、少し脱皮して参りました。

本年も「授業公開キャラバン」、「ICTプロジェクト」、「国際理解・授業情報化」などを中心に活動を進めて参ります。教育の情報化はもちろんのこと、学校の情報化と特色化に向けた取り組みが各校で実践され、生徒達の「表現力」や「考える力」が少しでも育成できますよう願っています。

また本年度より研究会として、8チームの専門プロジェクトを新設し、研究会の活性化を図って行く予定ですので、授業方法、教材研究をはじめ情報化推進など、先生方の問題解決の糸口として本研究会を幅広く、実践の場としてご活用いただければ幸いです。

本研究会が情報担当の先生方だけではなく、管理職をはじめ、教科を越えた先生方にとっても「情報の取り扱いに関する智慧」として、広くネットワークでつながり、情報の共有化と情報の発受信が日常的に行われることを希望しています。

多様化する現代社会で、生徒と先生と保護者がコミュニケーションを十分に図り、生徒達が自信を持ち目標に向かって挑戦し、豊かな人間性を育み自己実現出来るよう、私達も支援して行きます。

まだまだ本研究会は未熟ではありますが、現在の役員の先生方は、本当に熱心に企画立案し、それを実践をして頂いております。皆様方も「大阪私学ネット」(<http://www.osaka-sigaku.net>)のホームページをご覧頂いているとは存じますが、役員会も毎月行っていますので、メールでもフェイス・ツー・フェイスでも気軽にご参加、ご相談いただければと思います。

本日はご参加、本当に有り難うございます。



平成16年5月22日

## 平成 15 年度 事業実施報告書

実施日			会 の 名 称	会 場 名	参加 人員	実 施 内 容 の 概 要
月	日	曜				
4	12	土	キャラバン委員会	四條畷学園高等学校	10	昨年度反省会
	18	金	4月役員会	私学会館	15	新役員の構成及び呼びかけ
5	2	金	キャラバン委員会	私学会館	6	本年度の計画
	6	火	第17回キャラバン	大阪国際大和田高等学校	17	年間の授業内容の提示
	9	金	5月役員会	私学会館	34	総会の準備
	22	木	兵庫県私学情報化研究会発足総会で発表	兵庫県私学会館	65	兵庫県の研究会発足の応援
	23	金	総会準備委員会	大阪信愛女学院メディアセンタ	14	総会準備
	24	土	平成15年度 総会	大阪信愛女学院メディアセンタ	82	総会：講師「影戸誠先生」
6	6	金	6月役員会	私学会館	14	今後の研修会の計画
	10	火	Expo Education 2003 で発表	OMMビル		事例発表
	21	土	第1回 ICTプロジェクト	プール学院高等学校	62	高校生のプレゼンテーション能力開発
	27	金	第18回キャラバン	向陽台高等学校	28	私の推薦するホームページ
7	4	金	第19回キャラバン	上宮高等学校	27	座学で行う情報の授業とは？
	12	土	サタディキャラバン	上宮高等学校	30	授業案を考えよう
	18	金	7月役員会	私学会館	13	夏休みの研修会計画
	21	日	2003 iEARN 国際会議 in Japan で発表	淡路夢舞台国際会議場		事例発表
8	1	金	8月役員会	私学会館	12	秋の研修会の計画
	2	土	全国私学情報研修会 で発表	アルカディア市ヶ谷		飯田英佳（四條畷学園教諭）
	9	土	ICTプロジェクト第2回セッション	プール学院高等学校	48	コミュニケーション能力開発
	10	日	日本教育情報学会 で発表	大阪学院大学	86	教育情報学会と共催
	29	金	夏季教員研修会	私学会館	42	教員のプレゼン能力の開発
	30	土	ICTプロジェクト第3回セッション	大阪信愛女学院高等学校	52	会話を高めよう
9	12	金	9月役員会	私学会館	8	夏の研修会の反省と冬の計画
	19	金	キャラバン委員会	ホテル京阪	6	今後のキャラバン活動計画
10	3	金	10月役員会	私学会館	12	冬の教員研修会
	4	土	安全プロジェクト	プール学院高等学校	20	海外研修説明会
	12	日	第19回日本教育工学学会	岩手県立大学	3	授業改善の意識を持続させる 研修に向けて
	17	金	第20回キャラバン	京都女子高等学校	33	ホームページの作成
	24	金	第21回キャラバン	帝塚山学院泉ヶ丘高等学校	24	つり銭計算に表計算ソフトの利用
	25	土	ICTプロジェクト第4回セッション	プール学院高等学校	47	質問力を高めよう
	29	水	第22回キャラバン	東海大学付属仰星高等学校	15	知的財産権教育について
11	17	月	第23回キャラバン	大阪電気通信大学高等学校	18	表現力を高める授業の工夫
	23	日	安全プロジェクト	羽衣学園高等学校	20	積水ハウス ワークショップ
	27	木	井上志朗校長訪問研修会での講演依頼	岐阜県各務原市那加中学校	2	講演会の依頼
	29	土	インテル教育フォーラム	新大阪コロナホテル	12	セミナー参加
12	13	土	中・高等学校教員のための冬季研修会	大阪学院大学	52	講師：井上先生「学校の情報化」
	20	土	安全プロジェクト	羽衣学園高等学校	40	ハワイの高校生と意見交換会・発表会
	21	日	ICTプロジェクト プレゼン甲子園	大阪学院大学	67	プレゼン発表大会 (優勝：向陽台高校)
1	7	水	安全プロジェクト	羽衣学園高等学校	20	ハワイの高校生と意見交換会・学習会
	9	金	1月役員会	私学会館	12	研究発表大会の予定
	16	金	第24回キャラバン	須磨学園高校	41	情報モラルの指導方法
2	6	金	2月役員会	私学会館	12	総会の予定について
	23-29		安全プロジェクト(ハワイ訪問)	ハワイ(アイエア・カイムキ高校)	2	精華高等学校(引率 村上)
3	5	金	臨時役員会	私学会館	10	発表大会について
	12	金	研究発表大会の準備と3月役員会	大阪薫英学園ホール	8	発表大会準備
	13	土	第17回研究発表大会	大阪薫英学園ホール	92	ハイテク犯罪(大阪府警より)
	14	日	安全プロジェクト	羽衣学園高等学校	15	ニューヨーク学習会・最終説明会
	21-31		安全プロジェクト(ニューヨーク訪問)	ニューヨーク (FDA・エラスムス)	13	帝塚山学院泉ヶ丘・ プール学院・飛翔館 羽衣学園高等学校 (引率辻・川崎・米田)

平成15年度 大阪府私学教育情報化研究会 収支決算書

平成16年3月31日

収入 529,210円

支出 527,081円

差引 2,129円(次年度繰越金)

収入

科目	本年度決算額	本年度予算額	差異	備考
			-	
1.繰越金	209	209	0	
2.補助金	529,000	529,000	0	
3.分担金	0	0	0	
4.寄附金	0	0	0	
5.銀行利息	1	0	1	
合計	529,210	529,209	1	

支出

科目	本年度決算額	本年度予算額	差異	備考
			-	
1.報償費	175,000	200,000	-25,000	
2.旅費	97,000	50,000	47,000	岩手県立大学・岐阜出張
3.消耗品費	8,645	12,000	-3,355	
4.印刷製本費	0	20,000	-20,000	
5.会議費	94,344	70,000	24,344	
6.通信運搬費	2,990	15,000	-12,010	
7.借上料	10,000	10,000	0	
8.研修研究事業費	0	50,000	-50,000	
9.研修参加費	0	10,000	-10,000	
10.研究材料費	50,000	30,000	20,000	年間サーバー管理費
11.図書・器具費	82,120	50,000	32,120	研究会用サーバー購入
12.分担金	0	0	0	
13.その他	6,982	10,000	-3,018	
合計	527,081	527,000	81	

平成16年度 事業実施案

実施予定日			会 の 名 称	会 場 名	参加予定人員
月	日	曜			
4	3	土	サタデーキャラバン	大阪信愛女学院学習センタ	25
	9	金	ICT 指導者ミーティング	上宮高等学校	20
	10	土	サタデーキャラバン	大阪信愛女学院学習センタ	25
	16	金	4月役員会	私学会館	20
	17	土	サタデーキャラバン	大阪信愛女学院学習センタ	25
	24	土	第1回 ICT プロジェクト	上宮高等学校	23
	24	土	サタデーキャラバン	大阪信愛女学院学習センタ	
5	2	日	21世紀のリテラシーを考える会	ば・る・るプラザ京都	5
	7	金	5月役員会	私学会館	15
	8	土	第2回 ICT プロジェクト	上宮高等学校	29
	22	金	平成16年度総会	私学会館	
6	2	金	第25回授業公開キャラバン	明浄学院高等学校	
	19	土	第3回 ICT プロジェクト	プール学院高等学校	
		金	6月役員会	私学会館	
	25	金	第26回授業公開キャラバン	大阪学院大学高等学校	
7		金	7月役員会	私学会館	
	17	土	第4回 ICT プロジェクト	未定	
8		金	8月役員会	私学会館	
			夏の情報研修会	未定	
			管理職のための情報研修会	未定	
	28	土	第5回 ICT プロジェクト	未定	
9		金	9月役員会	私学会館	
10		金	10月役員会	私学会館	
		金	第27回授業公開キャラバン	未定	
	30	土	プレゼン甲子園	未定	
11		金	11月役員会	私学会館	
		金	第28回授業公開キャラバン	未定	
12		金	12月役員会	私学会館	
1		金	1月役員会	私学会館	
		金	第29回授業公開キャラバン	未定	
2		金	2月役員会	私学会館	
3		金	3月役員会	私学会館	
		土	第18回研究発表大会	未定	

平成16年度大阪府私学教育情報化研究会 収支予算案

収入

単位：円

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
			-	
1.繰越金	2,129	209	1,920	
2.補助金	529,000	529,000		
3.分担金	0	0		
4.寄附金	0	0		
5.銀行利息	1	0	1	
合 計	531,130	529,209	1,921	

支 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
			-	
1.報償費	200,000	200,000	0	
2.旅 費	60,000	50,000	10,000	
3.消耗品費	10,000	12,000	-2,000	
4.印刷製本費	0	20,000	-20,000	
5.会議費	100,000	70,000	3,0000	
6.通信運搬費	5,000	15,000	-10,000	
7.借上料	10,000	10,000	0	
8.研修研究事業費	30,000	50,000	-20,000	
9.研修参加費	10,000	10,000	0	
10.研究材料費	50,000	30,000	20,000	
11.図書・器具費	50,000	50,000	0	
12.分担金	0	0	0	
13.その他	6,130	10,000	-3,870	
合 計	531,130	527,000	4,130	

## H16年度・大阪府私学教育情報化研究会（役員名簿・専門委員会）案

### 【執行部役員】

会長	奥田 三郎（再・大阪国際大和田中・高等学校長）
副会長	飯田 英佳：総務（新・四條畷学園中・高等学校） 川崎 初治：渉外（再・飛翔館中・高等学校） 津田 郁夫：企画（新・大阪薫英女学院中・高等学校）
事務局長	池田 竜司（新・上宮中・高等学校）
事務局	米田 謙三（新・羽衣学園中・高等学校） 坂東 永智（新・聖母被昇天学院中・高等学校）
書記	小池 崇司（新・プール学院中・高等学校） 吉田 泰明（新・向陽台高等学校）
会計	村上 徹（新・精華高等学校）
会計監査	今井 隆史（新・明浄学院高等学校） 岡本 弘之（新・聖母被昇天学院中・高等学校）
幹事	高田 健三（大阪国際大和田中・高等学校）辻陽一（帝塚山学院泉ヶ丘中・高等学校） 糸川 潔（帝塚山学院泉ヶ丘中・高等学校）石部 睦雄（大阪信愛女学院高等学校） 久家 憲彦（大阪信愛女学院中等部）小林 直行（清教学園中・高等学校） 佐竹 学（清教学園中・高等学校）南 和子（賢明学院中・高等学校） 谷田 部聡（大阪福島女子高等学校）増田 義一（大阪福島女子高等学校） 鹿嶋三和子（聖母被昇天学院中・高等学校）梶山 満夫（聖母女学院中・高等学校） 三保木昭雄（四天王寺中・高等学校）松本 宗久（大阪学院大学高等学校） 藤本 雅巳（大阪国際滝井高等学校）初谷 憲一（大阪国際滝井高等学校）
* 平成16年度・日本私学教育研究所委託研究員	石部睦雄（大阪信愛女学院高校）
新幹事	林 恵美子（プール学院中・高等学校）香月由起子（清教学園中・高等学校） 高橋 望（東海大学附属仰星高等学校）内池 憲治（長尾谷高等学校）

### 【研究協力者】

黒上晴夫（関西大学）白川雄三（大阪学院大学）  
長尾 尚，市川隆司（大阪信愛女学院短大）安井廣由（相愛中・高等学校）

### 【実践協力者】

成瀬 浩健，平田 義隆（京都女子中・高等学校：京都私学との連携）  
竹内 健二（大阪府立勝山高等学校：大阪府立高校との連携）

### 【専門プロジェクト・委員長・委員】

- （1）授業公開キャラバン：飯田英佳（今井，糸川，三保木）＜成瀬＞
- （2）情報教育・教員研修：松本宗久（川崎，高田，谷田部，坂東，岡本）＜長尾＞
- （3）ICTプロジェクト：石部睦雄（林，小池，吉田，香月）＜竹内＞
- （4）国際理解・メディア教育推進：辻陽一（米田，川崎，蔵口，藤本，松本）
- （5）総合的な学習：林恵美子（米田，佐竹，梶山，鹿嶋）＜黒上＞
- （6）校内情報化推進：高橋望（飯田，津田，小林，小池，梶山）＜市川，安井＞
- （7）システム開発：小林直行（村上，南，谷田部）＜市川，安井＞
- （8）高大連携・管理職研修：津田郁夫（飯田，小池）＜黒上，平田＞

### 【顧問】

尾崎 兵治（元・大阪信愛女学院メディアセンター長）  
木下 敏彦（元・帝塚山学院泉ヶ丘中・高等学校長）  
佐野 忠（元・大阪信愛女学院高等学校）  
重森 治（大阪薫英女学院中・高等学校長）  
山本 弘忠（大阪福島女子高等学校長）



## 教科「情報」の授業実践と情報活用能力

教育情報化研究会 2004年5月22日  
大阪府立生野高等学校 関本正則

本校は、1年生(8クラス)に「情報C」を2時間連続授業で実施しています。40名の生徒を教師1名で行っています。今年もチームティーチングはできませんでした。今年度は、私(物理)が6クラス 数学の先生が2クラス 「情報」を担当しています。(昨年は 8クラスすべて私が担当しました)

- 使用教科書 ----- 実教「情報C」(結構、教科書順に進めている)
- 副読本 ----- 全員には買わせていませんが、よくわかる実習「情報」(技術評論社)  
基礎からはじめる情報リテラシー(実教)をそれぞれ40冊購入し、  
各パソコンに置いておき、8クラス共同で見るといった形をとっています。  
自主教材(マニュアル)・・・これもファイルにしてパソコンに置いてある
- 機器の構成 ----- OSはWindowsXP Office2002(Word Excel PowerPointが中心)  
Web作りはFrontPageExpressで行っている。  
41台のLAN(教材支援ソフト SKY Menu Pro 5 と Sky server ver2)
- インターネット環境 ----- センタープロバイダ方式の光専用ケーブルでのインターネット環境(大阪公立共通)  
各生徒にアカウントを発行してインターネットとメールが自由にできるようにしている  
InternetExplorer OutlookExpress WindowsMediaPlayer Ver9を使用
- 授業形態 ----- LAN教室の実習が中心。クラス単位。2時間連続授業(50分×2)  
PowerPointなどで10分～20分程度の講義をする。教師1名  
今年、視聴覚教室やHR教室でも実施予定(インターネット可能)
- 評価 ----- 実習作品+実習態度(6割) 期末考査(マークカード形式で4割)
- 教材提示方法 ----- プロジェクターで大型スクリーンに提示(教師画面や生徒画面)  
教師画面を各生徒画面に送って提示できる(中間モニターはない)  
スマートボードによる提示  
液晶タブレット(ワコム)で画面に文字を記入できる  
空中マウスで生徒画面を見ながら操作できる  
教師パソコンは2台あるので2種類の教材を用意して切り替えて提示できる  
VHSビデオ・ミニDV・DVD・OHC・ビデオカメラ・の映像を生徒画面と  
大型スクリーンに提示できる。
- 実習費 ----- 学年費の中で1人100円(クラス文集用のCDと印刷費用)各生徒に還元できるものに限られている。
- 保存場所 ----- 生徒のデスクトップに実習ごとにフォルダを作らせている  
3組15番の生徒ならフォルダ名「315-1」  
年間で6テーマの実習なので「315-1」～「315-6」のフォルダができる。  
そのフォルダにその実習期間中の必要なファイルを入れさせている。  
完成に近づいた頃に、クラスの共有フォルダにコピーさせる。  
こちらでこの共有フォルダのバックアップをしておく。採点はそれを見てする。
- 購入備品 ----- デジカメ(5台) デジタルカメラ(3台) タブレット ネットワーク  
接続ハードディスク(NAS) スキャナ(4台) スマートボード
- 使用ソフト ----- Word サウンドレコーダ Photo Editor PowerPoint IE OE OzawaKen  
Paint FrontPageExpress Excel

## 年間実習計画

### 前期（4月～10月）

- (1) Word による自己紹介文 ----- 新しいクラスなので自己紹介文を作りみんなで見る (10H)  
目的 マルチメディア作品にする (デジカメ写真・自分の音声・スキャナ・Web 素材)  
生徒がどの程度中学で習得してきたかも見る。
- (2) Excel によるクラスアンケート ----- クラスにアンケート項目を実施してグラフにして考察する。(4H)  
目的 結果を考察する力をつける
- (3) PowerPoint による職業調べ ----- 興味ある職業を調べて各自がプレゼンする(10H)  
目的 情報の収集・整理・発信

前期は、実習をしながら基本操作を学習し、インターネット・メールなどの実習を通じて「著作権・モラル」学習もする。著作権・モラルは1年間のいろいろな実習の場面でも話をしていく。

### 後期（10月～3月）

- (4) PowerPoint による CM 製作 ----- クラブ宣伝・学校宣伝・自分の趣味の宣伝をする 30 秒～1 分程度の作品。自動でスライドが切り替わり、BGM・写真などで内容がうまく伝わるように工夫する  
目的 情報の活用能力と表現（発信）する力の育成(10H)
- (5) クラス文集 CD 版の作成 ----- FrontPageExpress を用いて、班に別れ自分の担当するページを作成し、クラス全体の CD にして各自に配布する。「文化祭ページ」「個人ページ」「情報授業作品ページ」「体育祭」「クラス写真のページ」「遠足」「先生のページ」どんなページにするかも企画し、みんなでどれだけ協力して作品に仕上げていくかがポイントになる。最後の総合実習として考えている。

生徒に見せる PowerPoint 教材の作り方

#### Web サイトの利用

教育センターのサイト、教科書会社のサイト  
がんばる情報教師奮闘記（某公立高校教師）

.....<http://www.uranus.dti.ne.jp/~kazu1101/>

情報機器と情報社会のしくみ素材集

.....<http://kyoiku-gakka.u-sacred-heart.ac.jp/jyouhou-kiki/index.html>

情報処理概論（関西外国語大学・短期大学部・上山清二先生）

.....<http://www.infonet.co.jp/ueyama/ip/>

海の近くの情報教室（神奈川県立高浜高等学校情報科：間辺 広樹先生）

.....<http://www.joho-seaside.net/>

NICER と NHK

できるだけ mpeg 動画 や JAVA で動きを入れる。

スライドにタブレット等で文字を書けるようにする。

本日の総会での私の話は

授業実践の報告 ----- (4) CM 製作 (5) クラス文集 CD 版の作成

便利なフリーソフトと有効な備品の紹介

利用できるサイトの紹介

実際の授業や教材作りでよく使っている道具を紹介したいと思います。

「情報」関連の授業公開キャラバン・全実施校（2001.9～2004.2）

毎回の詳細：<http://www.osaka-sigaku.net>

回	日付 曜日	会 場 校	時限	学年	教科名	授 業 テ ー マ(担当)
1	9/25 (火)	四條畷学園高校	6	2	情報A	イギリス留学の報告書作成(飯田)
2	10/26 (金)	大阪薫英女学院高校	5・6	3	情報A	フリーソフトを利用したマルチメディア学習(津田)
3	11/9 (金)	飛翔館高校	4	3	情報処理	落下運動のシミュレーション(川崎)
4	11/22 (水)	プール学院高校	5	3	英語選択	イントラネットを活用した個別学習(Jolly・小池)
5	1/7 (木)	聖母被昇天学院 中学校	5・6	3	家庭	グループ研究～手作り弁当を作ろう～ (鹿島・坂東・岡本)
6	2/22 (金)	清教学園中学校	5・6	3	技術家庭	考えるレポート発表会 ネットでコラボレーションクイズ(佐竹・山本)
7	5/1 (水)	大阪信愛女学院 高等部	5・6	3	選択「情報」	表のつくり方をマスターしよう 自分史の作成(高木・皮田・市川)
8	6/28 (金)	清教学園中学校	6	1	技術家庭	食生活について考えよう(佐竹)
9	7/12 (金)	清教学園高等学校	5～7	1	夏期集中 講座「情報」	ネットディベート(小林・佐竹・長尾) メディアで変わるコミュニケーション
10	9/12 (木)	羽衣学園高等学校	5・6	2	選択「情報」	プレゼンテーションをやってみよう(津田)
11	10/19 (土)	プール学院高等学校	5・6	1・2	特別講座	私のメディア史(藤本)
11			5・6	1・2	特別講座	印税を計算して著作権を考えよう(小池)
12	10/28 (月)	精華高等学校	7	3	選択「情報」	3Dグラフィックスでカードを作ろう(村上)
13	11/11 (月)	大阪府立 柴島高等学校	6	1	情報	課題学習のホームページを作ろう(坪内)
14	11/29 (金)	羽衣学園高等学校	6	3	英語	パソコンを活用し読解・速読力を高めよう(米田)
15	1/19 (火)	プール学院中学	6	2	総合	アンクルンを作ろう(青山) ディベートを楽しもう(石川) TVキャスターになろう(林・小池)
16	2/19 (火)	四條畷学園高校	5・6	2	コンピュ ータ A	～プロジェクトM～ 「商店街のお店を紹介しよう!!」(三村)
17	5/6 (火)	大阪国際大和田高校	5・6	1	情報A	平成15年度年間計画の策定(高田)
18	6/27 (金)	向陽台高校	5・6	1	情報	自分の好きなページを紹介しよう!(吉田)
19	7/4 (金)	上宮学園高校	5・6	1	情報A	「情報伝達の方法と工夫(座学)」(池田)
20	10/17 (金)	京都女子高等学校	5・6	1	情報A	「Web制作の第一歩」(成瀬)
21	10/24 (金)	帝塚山学院 泉ヶ丘高等学校	5・6	1	情報A	「コンピュータを用いたシミュレーションの練習」 (糸川)
22	10/29 (金)	東海大学付属 仰星高等学校	5・6	1	現代文明論	「具体化したアイデアを発表しよう」 総合的な学習の時間(宇都口・高橋)
23	11/14 (金)	大阪電気通信大学 高等学校	5・6	1	情報A	「表現力をつけよう」(多田)
24	1/16 (金)	須磨学園高等学校	5・6	1	情報B	「個人情報とプライバシー」(宮浦)

2001年度	第1回～第6回	CEC(財団法人コンピュータ教育開発センター)より助成
2002年度	第7回～第16回	上月情報教育財団より助成
2003年度	第17回～第24回	

主催：大阪府私学教育情報化研究会 授業公開キャラバン実行委員会

## 大阪府私学教育情報化研究会会則

名称)

第1条 本会は大阪府私学教育情報化研究会と称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は会長在任校におく。ただし、事情により適宜他の学校に事務局をおくことができる。

(目的)

第3条 本会は各校における情報化教育と教科「情報」の研究・適用・推進と会員相互の親睦と資質の向上を計ることを目的とする。

(構成)

第4条 本会は大阪府私学振興教育研究所の下部組織として大阪府に所在する私立中・高等学校に勤務する情報化教育と教科「情報」に関係のある教職員をもって構成する。

(事業)

第5条 本会は第3条の目的を達成するため下記の事業を行う。

1. 情報化教育と教科「情報」に関する研究会・講習会・見学会等の開催
2. 情報化教育と教科「情報」関連分野の研究と調査
3. 他の情報化教育研究会及び教科「情報」の研究会・機関との連絡および協力
4. 会誌の編集・発行
5. その他、必要と認める事項

(役員)

第6条 本会は次の役員をおく。

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. 会 長   | 1名            |
| 2. 副 会 長 | 3名            |
| 3. 幹 事   | 若干名(必要に応じて増減) |
| 4. 事務局長  | 1名            |
| 5. 事 務 局 | 若干名(必要に応じて増減) |
| 6. 書 記   | 1名            |
| 7. 会 計   | 1名            |
| 8. 監 査   | 2名            |

会長・副会長・監査は総会において選出する。

幹事・事務局長・書記・会計は会長がこれを委嘱する。

(役員の任務)

第7条 役員の職責は次の通りとする。

1. 会長は会務を総括し、本会の全責任を負う。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
3. 幹事は本会の会務を分掌し、各種事業を企画し、その執行にあたる。
4. 事務局長・書記・会計は本会の事務・会計を処理する。
5. 監査は本会の会務および会計を監査する。

(役員の任期と役員会)

第8条 役員の任期は会計年度による。ただし再任を妨げない。

役員会は必要に応じて会長がこれを召集する。

(顧問、研究協力者、実践協力者)

第9条 役員会の決定により顧問、研究協力者、実践協力者を迎えることができる。

(総会)

第10条

1. 総会は年1回とする。ただし、臨時に開くことができる。
2. 総会の議決は出席者の過半数の賛成を要する。可否同数のときは議長の決するところによる。
3. 総会では次の議事を審議する。
  - ア. 役員の改選
  - イ. 事業計画
  - ウ. 予算・決算
  - エ. その他

(分科会)

第11条

それぞれの分野に関する研究調査活動を行うために本会に分科会をおくことができる。  
なお、活動に際しては、第4条構成以外の専門家に協力を得ることができる。

(会計)

第12条

本会の経費は大阪府私学振興教育研究所助成金・その他補助金、寄付金をもって充てる。  
会計年度は毎年4月1日より3月31日までとする。

付則

1. この会則の改正は総会出席者の過半数の賛成を要する。
2. この会則は昭和61年10月18日より発効する。
3. この会則は平成3年6月1日より発効する。
4. この会則は平成11年6月5日より発効する。
5. この会則は平成14年5月11日より発効する。  
大阪府私学教育工学研究会の名称を大阪府私学教育情報化研究会と変更する。
6. この会則は平成16年5月22日より発効する。

# 平成16年度 総会(5/22)参加者名簿

場所: 私学会館

	NO	氏名	所属	担当
講演者	1	関本正則	大阪府立生野高等学校	情報
来賓	2	馬野元生	大阪府立池島高等学校長	大阪府高等学校情報研究会 会長
会長	3	奥田三郎	大阪国際大和田中高等学校	
大学	4	白川雄三	大阪学院大学	パソコンで学ぶ経済学
	5	長尾 尚	大阪信愛女学院短期大学	
	6	市川隆司	大阪信愛女学院短期大学	
高校	7	川崎初治	飛翔館高等学校	情報、理科
	8	津田郁夫	大阪薫英女学院中高等学校	情報、理科
	9	飯田英佳	四條畷学園高等学校	情報
	10	池田竜司	上宮高等学校	情報
	11	坂東永智	聖母被昇天学院中高等学校	情報
	12	吉田泰明	向陽台高等学校	情報
	13	高田健三	大阪国際大和田	情報
	14	米田謙三	羽衣学園高等学校	英語、情報
	15	谷田部聡	大阪福島女子高等学校	情報
	16	辻 陽一	帝塚山学院泉ヶ丘高校	英語
	17	糸川 潔	帝塚山学院泉ヶ丘高校	情報、数学
	18	小林直行	清教学園中高等学校	ICTコーディネイタ
	19	岡本弘之	聖母被昇天学院高等学校	情報、地歴公民
	20	小池崇司	プール学院高等学校	情報
	21	林恵美子	プール学院高等学校	国語、総合的な学習
	22	石部睦雄	大阪信愛女学院高等学校	英語
	23	村上 徹	精華高等学校	情報
	24	久家憲彦	大阪信愛女学院中学校	数学、情報
	25	三保木昭雄	四天王寺高校	情報、数学
	26	今井隆史	明浄学院高等学校	情報、理科
	27	南 和子	賢明学院高等学校	情報、理科
	28	松本宗久	大阪学院大学高校	情報、理科
	29	安井廣由	相愛学園中高等学校	
	30	高橋 望	東海大学附属仰星高校	情報、理科
	31	粕谷憲一	大阪国際滝井高等学校	情報
	32	内池憲治	長尾谷高等学校	情報
	33	三浦秀夫	PL学園高等学校	情報、数学
	34	井上雅裕	PL学園中学校	社会、総合的な学習
	35	三村忠之	四條畷学園高等学校	情報、理科
	36	阿知波善之	金光大阪高等学校	情報
	37	名手智紀	啓光学園高校	情報
	38	市場貴志	賢明学院中学高等学校	英語
	39	水守香世	賢明学院中学高等学校	英語、総合的な学習
	40	松本泉美	賢明学院中学高等学校	家庭
	41	吉田玲子	賢明学院中学高等学校	国語
	42	森本哲哉	堺女子高校	情報
	43	川上龍太郎	四天王寺羽曳丘高等学校	数学、情報
	44	池田克信	初芝高等学校	国語
	45	船田智史	樟蔭高等学校	情報
	46	橋本 剛	樟蔭高等学校	情報
	47	宮脇真澄	城星学園高等学校	宗教、総合的な学習
	48	寺田智久	城南学園高等学校	情報

高校	49	大前康弘	神戸村野工業高等学校	情報、数学
	50	村嶋節子	精華高等学校	情報
	51	古賀美幸	大阪信愛女学院中学校	家庭
	52	藤井英子	大阪信愛女学院中学校	社会、総合的な学習
	53	原 真巳	大阪信愛女学院中学校	英語
	54	吉村剛志	大阪府立春日丘高等学校	理科(生物)、情報
	55	竹内健二	大阪府立勝山高等学校	情報、理科
	56	浜崎眞吉	大阪府立松原高等学校	理科
	57	大野栄一	大谷中学・高等学校	数学
	58	阪口洋子	東大谷高等学校	理科、教務主任
	59	小都栄一	柏原高等学校	情報
	60	山下智子	箕面学園高等学校	情報、企画広報室
	61	吉川今日子	淀之水高等学校	英語
	62	森本雅夫	淀之水高等学校	情報
	63	宏林祥一	履正社高等学校	情報
	64	久貝智洋	履正社高等学校	情報
	65	富田晶子	園田学園女子大学	情報教育センター
	66	平井利明	関西福祉科学大学高等学校	情報
	67	田畑長夢	金蘭会高等学校	情報
	68	門脇義伸	大阪福島女子高等学校	情報
69	乾まどか	聖母被昇天学院中高等学校	英語	
70	山田圭太	城星学園高等学校		
大学生	71	坂田 篤志	関西大学	
	72	猪飼涼介	関西大学	
	73	江浦崇之	関西大学	
	74	亀井美穂子	関西大学	知識ネットワーク基盤センター
業者	75	木村純一	(株)ジャストシステム	公共システム部 西日本営業課
	76	市村信昭	(株)内田洋行	
	77	岡田 洋	(株)内田洋行	
	78	山崎恵以子	NTTデータマネジメントサービス(株)	研修部
	79	原田厚夫	一橋出版(株)	
	80	神代敏治	一橋出版(株)	
	81	伊藤宏哲	株式会社ワコム	大阪営業所
	82	小田良次	実教出版株式会社	第一編修部長
	83	高坂英史	実教出版株式会社	営業部
	84	鈴木 剛	実教出版株式会社	営業部
	85	内倉佑基	実教出版株式会社	営業部
	86	日野清治	泉株式会社	樹脂事業部大阪化成成品課
	87	小山誠人	大阪ウチダシステム(株)	文教営業部
	88	下島隆則	大阪ウチダシステム(株)	文教営業部
	89	関田忠弘	日本文教出版株式会社	営業部
	90	園田	日本文教出版株式会社	営業部
	91	岡	日本文教出版株式会社	営業部
	92	高宮	日本文教出版株式会社	営業部
	93	手塚辰巳	富士通オフィス機器(株)	大阪支店 テキスト担当営業
	94	石本和美	富士通オフィス機器(株)	大阪支店 テキスト担当営業